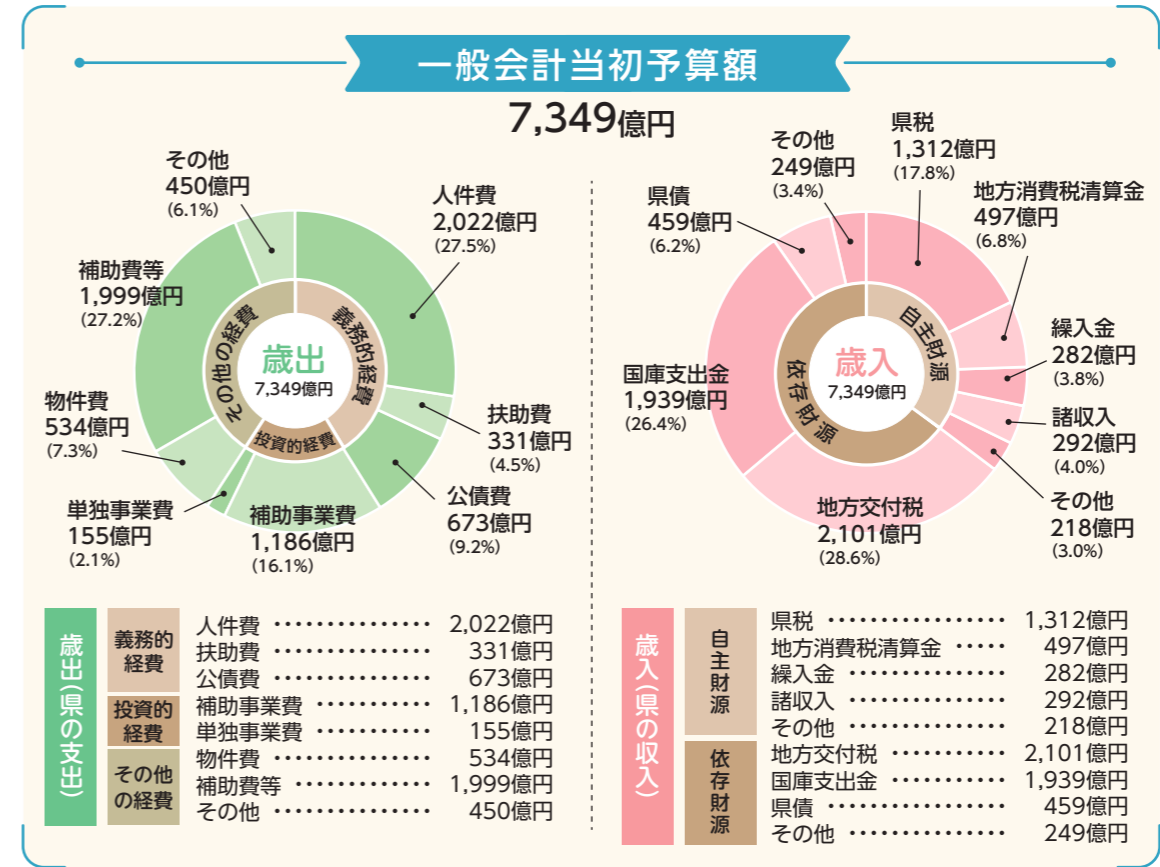


# 当初予算のあらまし

令和元年度の一般会計当初予算は、3年ぶりの対前年度増となる総額7349億円を計上。



### 予算編成の基本的考え方

令和元年度は、残り期間が3年となる沖縄21世紀ビジョン基本計画の総仕上げに向け、取組を加速しなければなりません。

このため、沖縄の持つ優位性と潜在力を活かす施策を戦略的に展開するとともに、「沖縄県PDCA」等の反映及び「沖縄県行政運営プログラム」の推進により、一つひとつの施策・事業の効率性や実行性の向上に向けた取組を行うことを基本的な考え方として、必要な予算を計上しました。

### 自立、共生、多様性の理念の下、誰一人取り残すことのない社会づくりを目指して

1 沖縄らしい優しい社会の構築  
～生活分野～

- ・水源地域環境保全事業 1千5百万円
- ・動物救護事業 (犬猫譲渡施設の仮供用) 1千9百万円
- ・世界自然遺産登録推進事業 3億2千9百万円
- ・組踊上演300周年記念事業費 4千9百万円
- ・沖縄県空手振興事業 1億5千4百万円
- ・はしか等輸入感染症緊急特別対策事業 6千3百万円
- ・子どもの貧困対策推進基金事業 6億3千万円
- ・待機児童対策特別事業 6億9千7百万円
- ・災害時要配慮者支援事業(DWAT) 1千5百万円
- ・病院拠点型ワンストップ支援センター運営費 9千5百万円
- ・大東地区情報通信基盤整備推進事業 4億6千9百万円
- ・離島航路運航安定化支援事業 19億6千7百万円
- ・中高生通学実態調査事業 1千8百万円

### 3 誇りある豊かさ ～平和分野～

- ・島嶼観光政策フォーラム事業 2千5百万円
- ・おきなわ国際協力人材育成事業 4千5百万円
- ・米軍航空機騒音監視事業 5千6百万円
- ・基地対策調査費 (他国地位協定調査等) 6千9百万円
- ・「平和への思い」発信・交流・継承事業 2千2百万円
- ・沖縄平和啓発プログラム事業 5千2百万円

### 2 新時代沖縄の到来 ～経済分野～

- ・中高生の大会派遣費補助 3千6百万円
- ・県立那覇A特別支援学校(仮称)整備事業 20億7千5百万円
- ・女性力推進事業費 1千1百万円
- ・万国津梁会議費 2千9百万円
- ・沖縄戦略的国際物流プラットフォーム強化事業 6億8千9百万円
- ・沖縄都市モノレール延長整備事業 8億9千8百万円
- ・BeOkinawa Free Wi-Fi活用キャッシュレス整備実証事業 2千2百万円
- ・クルーズ船プロモーション事業 9千1百万円
- ・先端IT活用促進事業 3千4百万円
- ・「下芸の杜(仮称)」整備事業 1億6千7百万円
- ・乳業施設高度化整備事業 5千3百万円
- ・水産新市場整備事業(糸満漁港) 5千4百万円

### 「沖縄県行政運営プログラム」の取組

県単補助金の見直し、県有財産の適切な管理や更新等の総合的な利活用の推進等を反映するとともに、県税収入の確保や使用料及び手数料の見直しに取り組み、収支のバランスがとれた持続可能な財政マネジメンの強化を図ることとしています。

### 本県の財政を1年間の家計にたとえると?

### 沖縄家の家計簿 (令和元年度) ※ 予算額1,000億円 = 家計100万円

収入	支出
①給料 .....232万円 (県税、財産収入 使用料・手数料など) 月額193,300円	①食費 .....202万円 (人件費) 月額168,500円
②親からの仕送り .....235万円 (地方交付税、譲与税など) (年2回) 1回あたり1,175,100円	②借金の返済 .....67万円 (公債費) 月額56,100円
③親からの特別な仕送り .....194万円 (国庫支出金) 月額161,600円	③医療・介護保険料 .....33万円 (扶助費) 月額27,500円
④貯金取崩し .....28万円 (繰入金) 月額23,500円	④教育費・子どもへ仕送り .....215万円 (市町村への補助金など) 月額179,400円
⑤銀行借入れ .....46万円 (県債)	⑤光熱水費・通信費 .....53万円 (物件費) 月額44,500円
合計 .....735万円	⑥家・車・電化製品の買替、修理など・164万円 (投資的経費、維持補修費など)
	合計 .....735万円

令和元年度末 貯金(主要3基金) 44万円 借金(県債) 609万円  
貯金と借金の残高

問い合わせ 財政課 電話:098-866-2095 FAX:098-866-2658

